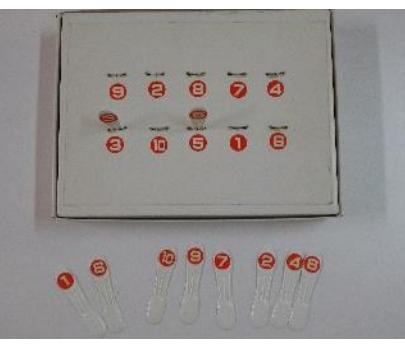


鶴見支援学校 2025 年度 教材

【プットイン】

写真	教材名	使用場面	説明
	プットイン (棒)	自立活動	指の腹～指先を使って棒やストロー、つまようじをつまみ、穴に入れる。反対の手で缶を支え、左右の手で違う動きをする練習をする。
	(ストロー)		
	(つまようじ)		

【ペグさし】

写真	教材名	使用場面	説明
	ペグさし (乗り物)	自立活動 国語 算数	空き箱やプラスチック製のピック(お弁当用)、ミニスプーンなどを使って、ペグさしの教材を作りました。指先の活動や物の名前、数の学習にも応用できます。
	(野菜)		
	(数)		

【マッチング】

写真	教材名	使用場面	説明
	ブロック組み立て	自立活動 課題別学習	色や長さ、組み合わせる位置をよく見て、手本と同じ形になるようにブロックを組み立てます。小さなブロックを使用するため、組み合わせる際に手指の巧緻性の向上もねらうことができます。
	物の名前	課題別学習	物の名前と物の絵カードのマッチング教材です。同じ机でも、写真やイラストでさまざまな種類のカードを用意し、マッチングできるようにしています。
	1~5までの数量	課題別学習	数字とクッキーのチョコチップの数のマッチングです。1~5までの数量の理解の定着を目的に使用します。食に興味のある児童生徒に活用してもらえると学習意欲にもつながるかもしれません。



数えて入れよう

課題別学習

袋に貼られた色シールと数を見て、クリップを袋に入れていきます。数量の理解、色のマッチング、細かい作業による手先の巧緻性をねらっています。一緒に数を数えることで数唱も行い、数えた数と数字が一致できることを目指しています。

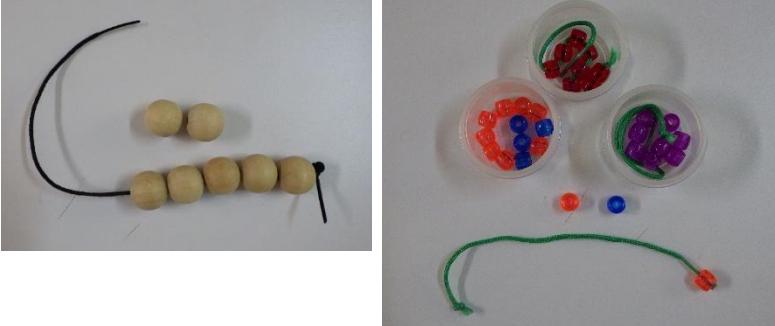
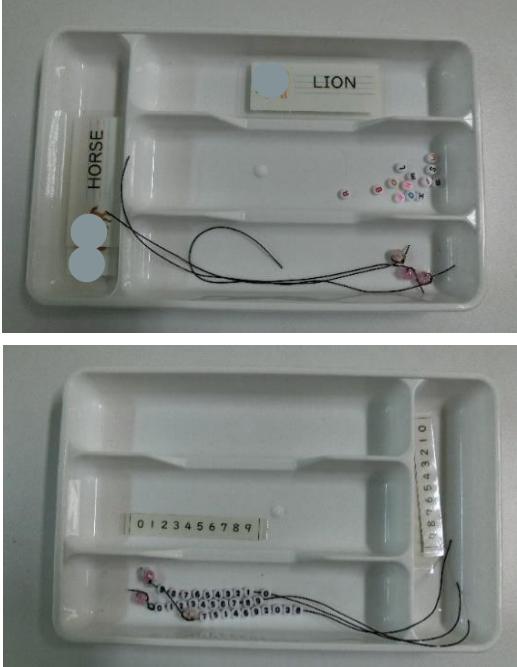


比較の概念形成

課題別学習

「大小」「長短」「多い、少ない」の比較の概念がある程度できている児童生徒の自立課題として実施しています。比較する対象もカードにしたことで毎回、違う組み合わせで課題の提示ができ、「位置で覚える」ことを防いでいます。

【ひも通し】

写真	教材名	使用場面	説明
	ビーズ通し	自立活動	指の腹～指の先を使い、ビーズをつまんでひもに通します。反対の手でひもを支え、左右の手で違う動きの練習にもなります。
	ビーズ通し	課題別学習	指示にある英単語や数字を順番通りにひもに通していく課題です。小さなビーズのため指先の巧緻性の向上と、指示通り行う作業能力の向上のために活用できます。英単語バージョンと数字バージョンがあるため、児童生徒の興味などに合わせて使用できます。

【トレーニング】

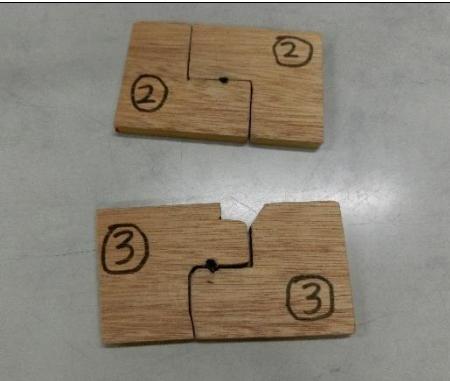
写真	教材名	使用場面	説明
	洗濯ばさみと色	自立活動 算数	洗濯ばさみの練習をしながら、色分けしたり、左右の手で違う動きの練習をしたりします。
	おおきなクリップ	自立活動	クリップの留め方を理解するための教材です。クリップを緩めたり、締めたりすることで難易度を調節したり、色のマッチングをしたりすることもできます。
	くるくるペットボトル	課題別学習	ペットボトルのふたの開け閉めの練習です。机上で手指を使って開け閉めします。色のマッチングをしながら手指の巧緻性にもつながります。裏に台を置いて斜めにすると手首の角度がつき、おすすめです。

	<p>ペットボトルキャップの開閉と色のマッチング</p>	<p>課題別学習</p>	<p>手の力が弱い、手や指の使い方が未熟な児童生徒に対してのペットボトルのふたの開閉の練習用です。ふたと本体（ペットボトルのふたの部分を切ったもの）の色のマッチングを行います。</p>
	<p>キャップはずし（トング使用）</p>	<p>自立活動 課題別学習</p>	<p>ペットボトルのキャップと箱をマジックテープで接着しているため、トングでキャップをとる際には程よい力が必要です。身近な道具を使って手指の巧緻性や力を高めることを目的にした教材です。</p>
	<p>ボルトナット組み立て・分解</p>	<p>課題別学習</p>	<p>自立課題として取り組める教材です。さまざまなボルトの長さがあります。</p>

【ボタン】

写真	教材名	使用場面	説明
	スナップの輪	自立活動 算数	スナップの留め方を練習したり、輪にしたりつなげたり、見本と同じかたちにするなど、さまざまな使い方ができます。色のマッチングにも使うことができます。
	ボタンはずし	課題別学習	実際の洋服を使用したボタン練習の教材です。クッションのような素材を間に挟むことで、力を入れても痛くないようにしました。

【その他】

写真	教材名	使用場面	説明
	手桶で片手太鼓	音楽	持ち手があり、握りやすい手桶を「エイサー」の「パーランカー」の要領で使用しました。手桶の裏面に丸型の画用紙を貼り付け、たたく場所をわかりやすく示しています。鳴らし方として、底面をたたく、もしくは手桶の内側にバチを当て鳴らす、という2種類の使い方があります。
	バブルペイント	図工	絵具と洗剤を混ぜた液を、この道具につけて息を吹きかける（ポンプを押す）とシャボン玉のようになってきて画用紙などに模様をつけることができます。泡が出てくる様子がわかりやすいので、手元に注目しやすい活動です。また、たくさん泡が出てくる様子を楽しみながら制作に取り組むことができます。
	釘打ち補助具	作業学習（木工）	釘打ちの際に釘を押さえられない生徒に使用します。

		<p>マスコットキャッチ</p>	<p>うんどう</p>	<p>黒板や教室の扉などにマスコットを貼って取ってもらいます。上肢をのばす、背伸びをするなどの動きができます。いろいろな形・色・感触のものがあると楽しさもアップしておすすめです。</p>
		<p>ランチプレート</p>	<p>給食</p>	<p>良い姿勢や、器を持って食べることの支援グッズです。</p>
		<p>眼鏡型遮眼子</p>	<p>健康診断 視力検査</p>	<p>視力測定の際に遮眼子を持って片眼を隠すことが難しい児童生徒に使用します。遮眼子を持って、視力測定をすると「みる」ことに集中して遮眼子が眼から離れてしまうことを防ぎます。遮眼部分は取り外しができ、左右どちらにも入れることができます。遮眼部分を複数枚用意しておくと、消毒の手間が省け測定時間の短縮ができます。両手が使えるので、指を使ってランドルト環を回して回答することができます。</p>